

しまつなレター6月号

発行：島田市社会福祉協議会
住所：島田市大津通2番の1
電話：0547-35-6244



～しまだつながるプロジェクト～



【第一地区社会福祉協議会】の設立

設立までの
主な経緯

令和4年5月28日（土）、向谷町自治会館木の香において、市内12番目となる、第一地区社会福祉協議会の設立総会が行われました。

当日は自治会長をはじめ、民生委員児童委員、地域団体代表者など40名の出席のもと、設立趣旨の説明、そして今年度の事業計画・予算について承認を得ました。



令和4年6月から生活支援サービス「さくら応援隊」を開始します！

年月日	会議名	主な内容
令和3年10月	自治会長会議	・地区社協概要説明 ・5自治会で地区社協の設立検討
令和3年11月	生活支援をつなぐ会	設立準備会の立ち上げ決定
令和3年12月	生活支援をつなぐ会（第1回設立準備会）	組織や事業内容の検討
令和4年1月～5月	生活支援をつなぐ会（第2回～6回設立準備会）	・全世帯へのアンケート調査の検討、実施 ・事業計画、予算の検討 ・設立総会の準備



大津小学校区

「買い物支援をテーマに協議を開始！」

令和4年2月～3月に大津地区全世帯（約1,400世帯）を対象に「買い物」に関するアンケートを実施しました。1,048世帯から回答があり、回答率は75.5%でした。

アンケートでは、買い物に対する将来的な不安として、「運転への不安」や「近くに店がない」、「公共交通機関の減少」などが挙げられました。

一方で、買い物に困っている人へ「支援できる」と手を挙げてくださる人も一定数いることが分かりました。

大津地区では施設の車両を活用した支援方法や「自分の目で見て買い物ができる買い物支援」の方法を先進事例を参考に検討を進めていきます♪



地域福祉出前講座

～しまだ次世代育成支援ネットワーク～

しまだ次世代育成支援ネットワークは平成17年度に活動を開始し、今年度で17年目となります。現在5か所で実施している「きしゃぽっぽ」では多くの子ども、そして子育て中の人への支援を行っています。

今回は「シニアの力が生きる！」をテーマに現在活動している人たちがやりがいを持って活動を継続できるよう、ボランティア活動を行うメリットを伝えながら、これまでの活動の振り返り＆団体が継続して活動ができるために必要なことについてグループワークを行いました。

参加者からは「活動に対する想いや課題の共有ができ良かった」などの声があり、「これからも“楽しく”がんばろう」との意気込みを感じました♡



島田市内でキラキラと輝きながら活動している“人”、
「地域のために」と活動しているステキな“企業やお店”を紹介します！

地域活動者情報

キラッと

NO.13 細田翔生（しょう）さん

細田さんは現役の体育教師。「共生社会」をみんなで創ることを目指し、令和3年10月に『インクルーシブスポーツクラブ』という団体を立ち上げました。

『共生社会』は障害者、健常者が実際に出会い、体験を共有することや互いに発信・行動することで創られていくものだと感じながら活動されています♪♪



NO.14 大手理瑛さん

大手さんは、幼稚園や託児所で子どもと関わる仕事を長年行い、令和4年1月に出張型の「子育てサービスちょっこ」を開始しました☆

ママの「困った」や「助けて」の声を聞きながらサポートすることが、子どもの笑顔につながる。自分の得意なことを活かしてママたちに寄り添って、料理や子どもに見守りを行いたいという思いを持って活動されています♪



キラッと☆企業版
第1弾！！

キラッと☆
企業版

NO.1 bakery labo



六合地区にある「ベーカリーラボ」さんは、2年前に子ども食堂の取組みを知り、「**地域の子どもたちが笑顔になったらいいな♡**」と思ったことをきっかけに、自ら情報を集め、定期的にパンの寄附を続けてくれています。また、家に眠っている紙袋を寄附してもらいレジ袋になるようお店に置いたり、藤枝特別支援学校の生徒が作業の一つとしている「英字新聞の紙袋制作」を買いとるなど、SDGSを意識した

取組み、**地域の人とのつながりを大切に**されています。さらに地元の食材を使用することで子どもたちに安心・安全なパンを届けることも意識し、だからこそ食品ロスにつながらないよう気を付けているそうです。

【一言メッセージ】

声に出すと色々な方が助けられます。ぜひ一步踏み出してみてください。六合地区は同世代がつながっていると感じています。みんなで支え合いながら頑張っていきましょう！



島田市内でキラッと活動している“人”“企業やお店”
を知っているよ！という方はぜひ社協までお知らせください☆